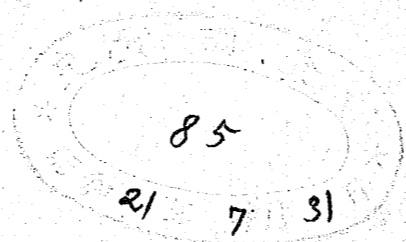
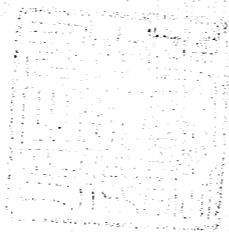


89

戰況_ニ關_シ御説明資料

昭和二十年六月一日



吉昨日夜間九州方面ヨリ沖繩方面ノ南ニ對シテ

ノ豫定ナリシ菊水九號作戰ハ同方面天候不良ノ為

本一日ニ延期セリ又本日實施豫定ノ陸軍第十次總

攻撃ニ協同天航空部隊沖繩周辺晝間攻撃ヲ天

候不良ノ為延期セリ

二昨三十一日南西諸島方面ニ對スル敵機ノ來襲ハ沖繩島

ニ對スル八四機ヲ含ミ延約九七機ニシテ比較的低調ナリ

一昨三十一日南西諸島方面ハ先島諸島方面ヲ除キ終
日天候不良ノ爲午後九州方面ヨリ彩雲ヲ以テ二回ニ互
リ沖繩周辺ノ偵察ヲ實施セルモ敵情ヲ得ズ同日
夕刻石垣島南東方視界内ヲ戰艦ヲシキモノ三隻
北東進中ナルヲ認メ又徳之島南方視界内ヲ艦船ヲ
シキモノ二十數隻北上スルヲ認メタルモ爾後ノ敵情不明

三菊水九號作戰及天航空部隊沖繩周辺晝間攻撃
實施豫定左ノ如シ

(1) 菊水九號作戰

- 二日〇〇〇〇以後〇四〇〇頃迄夜戦ニ八機並ニ陸攻隊銀河隊
ノ一部ヲ以テ沖繩敵飛行場銃爆撃之ト併行一日二二〇
頃ヨリ二日〇三〇頃迄銀河重爆天山陸攻白菊計約
四〇機ヲ以テ沖繩島周辺艦船攻撃す

四 沖繩周辺艦船攻撃

陸軍ノ戦闘機約五〇機制空特攻四五機沖繩周辺艦
船攻撃ト^{併行}一二三〇頃ヨリ一三三〇頃迄ニ戦闘機延約九〇
機沖繩泊地上空制空ノ下九九艦爆全カヲ以テ同周辺
艦船攻撃ヲ實施

四 天航空部隊ニ於テハ通信諜報ニ依リ去ルニ十四日「ウルシ」ヲ出
撃セル敵輸送船團ハ二十八日「レイテ」方面ニ到着セルモノノ

如ク又敵機動部隊ハ只今ノ處九州方面未攻ノ算少キ
ト雖モ沖繩陸上基地ハ着々整備サレツツアリトノ状況判
断ノ下ニ一昨三日ニ〇〇〇麾下一般ニ對シ陸軍ト協同依
然沖繩周辺ノ夜間攻撃ヲ強化續行スルト共ニ可成晝
間強襲ヲ決行一部敵機動部隊ニ對シ兵力ヲ控ヘ
一方各隊ハ現配備基地ニ在リテ敵ノ次期新企圖ニ備
ヘツツ極力練度ノ維持並ニ急速向上ニ努メ強靱ナル航

空戦ヲ遂行スル様命令ヲ發セリ

五、去ルニ九日一六二五第二號駆潜艇ハ水偵ト協同「ジャバ」島

「スラバヤ」沖ニ於テ敵潜水艦一隻ヲ撃沈セリ

六、其ノ他ノ戦況連日ト大差ナシ

七、各地空襲別表ノ通

(終)

面方湾台		面方島諸西南				方	別表
周	高雄 台南地区	石垣島	宮古島	沖繩	大島	喜界島	場所
〇九〇二二〇〇	〇九〇二二〇〇	三〇一五〇〇	三〇一五〇〇	三〇一五〇〇	三〇一五〇〇	三〇一五〇七	日時
〇九〇二二〇〇	〇九〇二二〇〇	〇九〇二二〇〇	〇九〇二二〇〇	〇九〇二二〇〇	〇九〇二二〇〇	〇九〇二二〇〇	敵兵力
東西南海面哨戒	沿岸哨戒	未襲	海軍砲撃隊	陸海軍砲台、兵舎、市街、銃爆撃	被撃、滑走路、被撃大小、四十箇所	銃爆撃	上空旋回

太平洋方面			
「ハンプトン」	「メナド」	「ツゲガラオ」	「タラカン」
三〇日 九一〇	三〇日 〇〇五 二七五 〇〇五	二八日 〇〇五 〇〇五 〇〇五 〇〇五 〇〇五 〇〇五	二八日 二九日 三〇日 早朝 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
B三四	P三八 B三四	B三五 P三八 B三四 P三八 B三四 P三八	B三四 P三八 B三四 P三八
一	一	二	二
第一第二回偵察	偵察	通過	第一回偵察 偵察 三板又ハ早朝ニテ侵入市街投擲 被害空民家八棟全焼 田及圃部迄銃爆撃 被害滑走路使用不能

西南	中太平洋方面			台湾方面	
「ハリフ・ハパン」	「ハラオ」	「ロタ」	「南島」	「父島」	基隆地区
三〇日 二二〇〇	二九日 〇〇五 二八日 〇〇五 二九日 〇〇五 二八日 〇〇五	三〇日 〇〇五	三〇日 〇〇五 二九日 〇〇五 二八日 〇〇五	三〇日 〇〇五 二九日 〇〇五 二八日 〇〇五	二九日 〇〇五 三〇日 〇〇五 三〇日 〇〇五
B三四	F四 F四 F四	P四七 F四七 B四七	B三四 B三四 B三四	P五一	P五一 B三四
七	一	一	一	一	一
送信所地区ニ投擲 被害送信所損傷輕微	銃爆撃 被害ナシ	銃爆撃 被害ナシ	青龍島 戦果被害ナシ	上陸偵察	二見湾沿岸及田銃爆撃 戦果被害ナシ

銃爆撃 B三四 各一枚ハ蘇澳花蓮港火燒
戦果 基隆 B三四×一 戦果被 B三四×五
被害 海軍側 基隆防備隊 兵舎二全壊
庁舎七破 戦傷一 其他建物二
軍需部 倉庫四半壊
運輸部 コシ合ニ沈没又ハ炎上
市街家屋ノ被害 大ナル人員ノ被害ハ
比較的小ナルカ如シ

昭和二十年六月二日 一五〇。總長奏上

戦況ニ關シ 奏上

謹ミテ戰況ニ關シ 奏上ス

一、昨日九州方面ヨリ未明瑞雲一機ヲ以テ奄美大島及徳之島ノ六ノ埋圈内索敵セルモ敵情ヲ得ズ又早朝彩雲一機ヲ以テ南西諸島列島線東方ヲ索敵セルモ敵情ヲ得ズ爾後天候不良ノ為九州方面ヨリノ索敵並ニ攻撃ヲ實施セズ

二、昨日沖繩方面午前中雨ノ為視界不良ニシテ嘉手納灣ノ

一 一部ヲ視認シ得タルニ過ギザリシモ午後ヨリ視界次第ニ
開ケ嘉手納湾址ニ糸満沖ニ戦艦三隻巡洋艦四隻
駆逐艦一三隻輸送船約六〇隻ヲ認メタリ

三 昨日南西諸島方面ニ未襲セル敵小型機ハ延ニ〇機
以上ニシテ内六二機石垣島ノ我陣地及滑走路ヲ銃爆
撃セル外攻撃シ来リシモノハ少數ナリ

四 本日天候回復セバ九州方面ヨリ陸軍ノ第十次航空總攻撃
ニ呼應シ沖繩周辺ノ敵艦船晝間攻撃實施ノ豫定ナリ
シモ今朝〇六〇〇未ダ天候回復セザル為攻撃隊ノ發進
ヲ見合せタリ

尚昨日二〇〇〇頃台湾方面ヨリ沖繩周辺ノ艦船攻撃ヲ
實施セル模様ナルモ詳細不明ナリ

五 台南基地ヨリノ報告ニ依レバ昨日一三三〇安平陸軍
見張所ニ於テ其ノ東方ヲ敵味方不明ノ艦船一二隻北上

スルヲ認メタルモ爾後ノ情況未詳ナリ

六一昨三十一日一六〇。頃台湾方面ヨリ彩雲ヲ以テ「ルソン」島

「スピック」湾ノ偵察ヲ行ヒ目視ニ依リ湾内ニ巡洋艦ニ

隻駆逐艦一七隻輸送船約三ニ隻ヲ認メタリ尚同

時ニ「マニラ」湾ノ偵察ヲ企圖セルモ敵戦闘機ノ妨害ヲ

受ケタル為偵察スル事ナク歸投セリ

七一昨三十一日ニ三四ヨリ約四五分間南島島ニ對シ敵潜

水艦一隻艦砲射撃ヲ實施セリ

以上ヲ以テ 奏上ヲ終ル

昭和二十年六月二日

軍令部總長 豊田副武

参考表

方面場所	南	西	諸島	官古島
日時	一日 午前六時四十五分 午後二時	一日 午前七時 午後九時	一日 午前四時 午後三時	三日 午前八時 午後九時
敵兵力	VF6F 11 F4U 120 銃爆艇 在空	VF6F 11 F4U 120 銃爆艇 在空	TBF 1 Y 十機機、隔隊 ハ七	TBF 1 PTBF 1 BY 1 二三八
記	上空及周辺ニ出没セル 攻撃セズ	上空及周辺ニ出没セル 攻撃セズ	通過 攻撃 現認 真五橋附近構築中、障地ニ物量投下	偵察 未定 戦果 撃墜 TBF 1 副滑走路銃爆艇

事

昭和二十年六月三日

戰況_ニ關_シ御說明資料

一南西諸島敵情

(1) 昨日南西諸島方面ハ全般的ニ雨模様ニシテ午後九州方面ヨリ列島線東方海面ニ對シ索敵ヲ實施セ
ルモ敵情ヲ得ズ本日ハ九州方面ヨリ早朝發進列島線東方及西方海面廣範圍ノ飛行索敵ヲ行ヒ〇八三〇南大東島ノ西方六〇哩ニ正規空母ニ隻特空母戰艦各一隻巡洋艦ニ隻其他數隻ヨリ成ル一群更ニ〇九三六

沖繩ノ東方ハ。連ニ空母三隻戰艦三隻其他十數隻
ヨリ成ル一群ヲ發見セリ尚本日索敵線先端附近
ハ晴天ノ模様ナリ

○昨日沖繩島方面ニ於テハ天候不良ノ為一三〇〇頃視
界内ニ戰艦三隻巡洋艦四隻駆逐艦一七隻輸送船
約四〇隻ヲ認メタルノミ

○昨日南西諸島方面ニ對スル敵機ノ未龍襲ハ悪天候
ナリシモ比較的活潑ニシテ延約一二〇機ナリ尚南九州
ニ對シテハ昨日小型機延約一七〇機未龍襲引續キ
今朝ハ三〇頃大型機約五〇機小型機約八〇機未龍襲
セルモ被害ハ極メテ輕微ノ模様ナリ

二、航空攻撃

昨日沖繩方面ハ夕刻ヨリ天候回復シ始メタルヲ以テ九州方
面ヨリ天山陸攻彗星零戰等計一二機同方面夜間攻撃

ノ為發進豫想地點ニ到達セルモ天候不良ノ為目標ヲ發見スルニ至ラズ攻撃スルトナク全機引返セリ

尚本日ハ沖繩方面天候回復セルヲ以テ天航空部隊ニ於テハ晝間陸軍ノ第十次總攻撃ニ協同沖繩周辺敵艦船攻撃ヲ引續キ夜間同方面ノ敵ニ對シ可動全カヲ以テスル菊水九躰作戰ヲ實施スルニ決セリ

三、南支方面現地部隊ニ於テハ左ノ諸事象ヨリ米軍ノ

廣州灣方面ニ於ケル策動活潑化ヲ認メアリ

(1) 去ル五月一日以降米飛行機ハ雷州半島東方水東ニ技術員約四〇名ヲ揚陸九日以降潜水艦及氷上艦艇ヲ以テ糧食補給ヲ實施尚市民ハ米軍ノ上陸ヲ豫期シ疎開ヲ開始セリ

(2) 雷州半島西方北海ノ飛行場ニ於テハ毎日軍用資材ヲ搭載セル飛行機ニ乃至四機着陸シアリ

○去ル五月二十九日敵潜水艦東沙島ニ對シ上陸ヲ企圖
セルモ所在我部隊ハ此ヲ撃退セリ

○去ル二十五日一一三六雷州半島東方南朋島ニ對シB24
一機爆撃ヲ實施セリ

四、昨二日〇ニ三〇三上山丸(八六一噸)ハ尻矢崎沖ニ於テ敵潜
ノ雷撃ヲ受ケ沈没セリ

五、其他ノ戰況

(1)「ハルマヘラ」島ニ於テハ昨日一四三〇「モロタイ」水道ヲ敵駆
逐艦三隻駆潜艇七隻ニ護衛サレ上陸用舟艇四二
隻北上スルヲ認メタリ

(2)其他戰況著變ナシ

六、各地未襲狀況別表ノ通

(終)

西南諸島方面						別表
南大東島	北大東島	石垣島	宮古島	沖繩	徳之島	
二日 八二〇	二日 六〇〇	二日 七八三〇	一日 九六〇〇	二日 午後 後前	一日 六時 三〇〇	二日 一七三〇
戦艦 二〇	双発機 一四	PBM 一六 TBF 六 F4U 三	F4U 五 PBM 三 F4U 一	TBF 一 F4U 一 F4U 一	敵機 一 F4U 一 F4U 一	F6F 一〇
上空制圧中	東南地区銃爆撃	陸軍曰フ銃爆撃被害ナシ	海軍基地銃爆撃 兵舎×一全壊	末龍表 戦果被害ナシ	攻撃セルモノナシ 末龍表 上空旋回	田及周辺部銃爆撃 戦果被害ナシ
						記 事

戰況ニ關シ御説明資料

昭和二十年六月四日

西南方面		中部太平洋方面				支那方面	台湾方面
ハリコクパン	ソゲガラオ	トランク	ロク	ハガ	父島	揚子江方面	高雄
一日 二日 三日 四日 五日	一日 二日 三日 四日 五日	一日 二日 三日 四日 五日	一日 二日 三日 四日 五日	一日 二日 三日 四日 五日	一日 二日 三日 四日 五日	一日 二日 三日 四日 五日	一日 二日 三日 四日 五日
B P P P B P P A B P P P	B P P P P A B P P P P P	P B P P P P P P P P P P	T B B B B B B B B B B B	B B B B B B B B B B B B	B P P P P P P P P P P P	双 P B P P P P P P P P P	P B P P P P P P P P P P
七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十	七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十	七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十	七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十	七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十	七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十	七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十	七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
砲台ニ被弾 戦果ナシ 兵舎×一大破	旋回通過 西海岸 銃爆撃 戦果被害ナシ 旋回通過	旋回通過 青島第三回海面被弾 戦果被害ナシ	偵察 銃爆撃 被害ナシ	毒襲 被害ナシ	田ニ見湾 銃爆撃 被害ナシ 田ニ見湾口 銃爆撃 燒夷弾投下	江岸爆撃 汽船×一少破	台南台北地区 銃爆撃 台北市街地 本格的爆撃 P×一 P×一 戦果

一 昨三日午前南西諸島東方海面ニ對シ別圖ノ如キ索敵ヲ
實施シ德之島ノ南東七〇哩及一四〇哩ニ夫々空母三隻ヲ基
幹トスル敵機動部隊ニ群ヲ捕捉セル事ハ既ニ上聞
ニ達セル通ニシテ當時ノ天候晴視界良好ナリ其ノ後南西
諸島方面全般ニ天候漸次悪化セル為爾後ノ敵情不明

ナリ

ニ 昨三日沖繩島方面視界不良ナリシモ〇七一五慶良間ニ特

空母一隻入港スルヲ認メ又〇八一五嘉手納及糸満沖ニ合
計戦艦三隻巡洋艦二隻駆逐艦九隻輸送船約四五隻
ヲ認メタリ

尙詳細不明ナルモ慶良間列島ニ内容不詳ノ相當ナル
部隊到着セルヒ日ノ報告ニ接シアリ

三昨三日〇八〇〇頃ヨリ敵艦艇約二〇隻伊平屋島(沖繩島北
端ノ北西約二十哩)ヲ砲撃セルモノノ如ク同島八一〇〇〇頃ヨリ

炎上中ナリ

四昨三日〇八〇〇晝間ハ陸軍ノ第十次航空總攻撃ヲ實施ニ呼
應沖繩方面敵艦船攻撃ヲ實施次第夜間攻撃ヲ行フ
豫定ナリシモ午後ヨリ再び天候悪化セル為晝間攻撃ノミ
實施菊水九號作戰ハ延期セリ

晝間攻撃ノ内只今迄ニ判明セル所左ノ如シ

(一)國分基地ヨリ九九艦爆六機ハ零戦二四機ノ制空掩護下ニ

沖繩周辺艦船攻撃ノ為發進内三機徳之島ニ不時着セ
ルモ残三機ノ内一機ハ空母發見一機ハ艦船發見一機ハ命
中符ヲ發セリ制空隊ハ敵戦闘機數機ト交戦其一機
ヲ撃墜(不確實)セル外空戦中ニ敵F4U四機墜落ス
ヲ認メタリ同空戦ニ依ル我方被害自爆一機未歸還
八機ナリ

(四)四五及二〇〇零戦合計四二機發進セル旨報告アリク

モ詳細不明

(四)〇五〇艦種不詳一隻炎上ヲ報セルモノアリ

(四)三一〇戦果偵察機ハ「特攻隊突入中」ヲ報ゼリ

五、昨三日南西諸島方面ニ未襲セル敵小型機ハ沖繩島ニ對
シ一八機宮古島ニ對シ八四機ヲ含ミ推定合計約一五〇機
ナリ

六、各地空襲狀況別表ノ通

七、敵ハ昨三日〇七三〇ノ「サンフランシスコ」放送ニ依リ太平洋方面海軍
三
作戰部隊指揮官ノ交代ヲ發表セリ即チ

第五艦隊長官「スポルアンス」ハ第三艦隊長官「ハルゼー」ト交代

空母特別任務部隊指揮官「ミンチヤト」ハ「マンケーン」ト交代

水陸両用作戰部隊指揮官「ターナー」ハ「ハリヒルト」ト交代シ

「スポルアンス」ハ司令部ヲ「ガアム」ニ設置セリ

又沖繩本島第十軍ヲ含ム琉球方面全部隊ハ今日迄

「スポルアンス」ノ指揮下ニ在リシモ今後「ニミッツ」ノ直接指揮

下ニ置クト

(終)

支那方面	南洋方面	西貢	南	諸島	西	南	高	別表
上海	口	石垣島	宮古島	沖繩島	久米島	大島	喜界島	場所
6 3 4 8		1 0 8 0 5	1 0 8 0 0	3 0 6 3 0	2 0 1 8 3 5	3 0 1 2 0 0	3 0 1 2 0 0	日時
大型	T B F I	P T F B M	P T F B M	T B F I	P T F B M	P T F B M	P T F B M	敵兵力
一	一 二 四 五	一 一 六 二 〇	一 一 六 二 〇	一 一 六 二 〇	一 一 六 二 〇	一 一 六 二 〇	一 一 六 二 〇	
投彈	銃爆撃	可銃爆撃		銃撃	銃爆撃	銃撃	戦果被害ナシ	記事

戦況ニ關シ御説明資料

昭和二十年六月五日

面		方		西		南	
メ ナ ド	バ リ ン グ パ ン	ゲ ン ガ リ				マ カ ツ ヤ ル	
〃 ニ 三 五 七	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃
六	六	六	六	六	六	六	六
投 彈	水 上 基 地 投 彈	銃 爆 撃	投 彈 後 港 外 偵 察	港 外 偵 察	口 銃 撃	港 外 銃 爆 撃	口 偵 察

一南西諸島敵情

(1) 昨四日南西諸島方面ハ沖繩ノ南方ニ低氣圧アリシ爲終

日天候不良ニシテ早朝九州方面ヨリ列島線東方概ネ

奄美大島東西線以北ノ海面ニ對シ索敵ヲ實施セルモ

敵情ヲ得ズ

向昨四日沖繩島周辺ニ發見セル敵艦船ハ戰艦ニ隻巡洋

艦四隻駆逐艦一二隻輸送船約三〇隻ニシテ一方敵ハ

〇五〇〇頃ヨリ小祿地区ニ對シ艦砲射撃ノ掩護下上陸ヲ開始セリ小祿地区ニ在リシ海軍部隊ハ沖根司令官指揮下ニ此ノ敵ニ對シ激戰中ナリ右上陸ニ呼應湊川東方地区ニ對シテモ上陸ヲ開始晝頃迄ニ水陸兩用戰車約一〇〇輛兵約六〇〇名ヲ揚陸セリ
〇昨四日南西諸島ニ對スル敵機ノ來襲ハ沖繩島ニ延約ニ七機石垣島ニ六機ノミニシテ極メテ低調ナリ

二、航空攻撃

昨四日台湾方面ヨリ沖繩周辺敵艦船ニ對シ一部夜間攻撃ヲ實施セル模様ナルモ九州方面ヨリスル同方面夜間攻撃ハ天候不良ノ為取止メタリ

- 三、昨四日「ハルマヘラ」島ニ於テハ一ニ〇〇ヨリ一五ニ〇ノ間ニ巡洋艦二隻駆逐艦一六隻駆潜艇六隻大型輸送船一〇隻海上「トラフク」ニ三隻上陸用舟艇三八隻「モロタイ」水道北上

方 西		南	
「ツゲガヲオ」	「スラバヤ」	「ハンジセルミン」	「マカンサル」
<p>三月 〇〇 一〇九八 〇四一四 〇五五五</p>	<p>三月 〇〇 四八九六 三〇〇〇 〇五〇〇</p>	<p>三月 〇〇 二二九四 二五〇〇 三〇七七</p>	<p>三月 〇〇 二二九四 二五〇〇 三〇七七</p>
P 五 P 五 F 二 A 三 B 二 四 P P 五 八 P P 五 八 P P 五 八 B B 二 四 P P 五 八	双発	B 二 四 双発	B 二 四 B 二 四 B 二 四
四 六 六 十 四 八 六 一 八 二 一 四 五 六	二	三	一 三 三
本即附近 田附近部落銃爆撃 戦果被害ナシ	通過 本即附近銃爆撃 被害ナシ 侵入 旋回 旋回中通過	市街地投弾 民間倉庫六棟焼失	田=投弾 被害滑走路被弾一回復旧=数日ヲ要ス 旋回偵察 港外偵察

面方東南	面方洋平太部中	面 方
「ラポール」方面	父 島	南 島
<p>三月 〇〇 一〇九八 〇四一四 〇五五五</p>	<p>三月 〇〇 一〇九八 〇四一四 〇五五五</p>	<p>三月 〇〇 一〇九八 〇四一四 〇五五五</p>
B 二 四 B 二 四 B 二 四	P 五 P B Y 一	B 二 四 大 B 二 四
一 七 三 二 三 八	一 二 一	一 三 一 六
戦果被害ナシ	陣地銃爆撃 戦果 P 五 X 四 戦果 被害 戦死 一 回 投弾セズ 降地銃爆撃 被害滑走路被弾約八〇 小銃 X 三 小銃修理可能 大銃 X 二 大銃 戦死傷 六 幕舎 X 二 大破 戦死傷 六 使用不能	未襲 被害ナシ 多数投弾 被害滑走路被弾約八〇 小銃 X 三 小銃修理可能 大銃 X 二 大銃 戦死傷 六 幕舎 X 二 大破 戦死傷 六 使用不能 偵察警戒 戦果 P 三 X 一 撃破 陸軍戦死傷 二 九 民間 日石 石油 二 全焼 倉庫 一 全壊 家屋 三 九 全壊 三 五 半壊